

第1 事業報告書

平成29年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業報告書 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

広島市における農林水産業等の振興を図るとともに、農山漁村地域の持つ公益的機能を活用した事業を推進し、もって活力ある農山漁村地域の確立と健康で豊かな市民生活の向上に寄与することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日

平成 4年4月1日 財団法人広島市農業振興センターとして設立
平成10年4月1日 財団法人広島市林業振興公社と統合
平成17年4月1日 財団法人広島市水産振興協会と統合
平成24年4月1日 公益財団法人へ移行

イ 基本財産

設立当初、基本財産は、5,000万円（全額広島市出資）であったが、平成10年4月1日の財団法人広島市林業振興公社との統合に伴い、同財団から3,000万円を寄附受領した。

また、平成17年4月1日の財団法人広島市水産振興協会との統合に伴い、広島市から1,000万円の追加出資があったことにより、現在の基本財産は、9,000万円（うち広島市出資6,000万円）である。

ウ 実施事業

- (ア) 農林水産業の振興に関する指導及び普及啓発
- (イ) 農林水産業に関する調査及び試験研究
- (ウ) 水源涵養、緑地保全等公益的機能の活用に関する指導及び普及啓発
- (エ) 農山漁村地域の担い手の育成及び指導
- (オ) 農地利用集積円滑化に関する事業
- (カ) 水産資源の維持増殖に必要な重要魚介類等の種苗生産
- (キ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の数

理事長 1人
常務理事 1人
理事 8人
監事 2人
評議員 7人

(2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異動年月日	役職	氏名	異動内容
平成29年4月1日	理事長	新谷耕治	就任
平成30年3月31日	監事	藤田悟	辞任

イ 平成30年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
理 事 長	新 谷 耕 治	平成29年 4月 1日
常 務 理 事	中ノ殿 潔	平成27年 4月 1日
理 事	甲 斐 智 子	平成24年 4月 1日
理 事	木 村 洋 三	平成28年 6月 3日
理 事	倉 本 守	平成24年 4月 1日
理 事	島 本 啓 司	平成24年 4月 1日
理 事	鈴 木 修 治	平成24年 4月 1日
理 事	中 森 公 司	平成28年 6月 3日
理 事	三 浦 隆 志	平成28年 6月 3日
理 事	向井田 輝 紀	平成24年 4月 1日
監 事	井手下 文 子	平成24年 4月 1日
監 事	藤 田 悟	平成28年 4月 1日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動はない。

イ 平成30年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就任年月日
評 議 員	浅 枝 俊 治	平成24年 4月 1日
評 議 員	吉 川 清 二	平成28年 6月 3日
評 議 員	河 野 芳 徳	平成24年 4月 1日
評 議 員	中 川 和 義	平成24年 4月 1日
評 議 員	波 田 輝 明	平成28年 6月 3日
評 議 員	森 正 記	平成26年 7月 1日
評 議 員	山 本 雅 子	平成24年 4月 1日

3 理事会等の開催

(1) 理事会

開催年月日	開催回数	付 議 事 項	審議結果
平成29年4月1日	平成29年第2回	理事長（代表理事）の選定について	選定
平成29年5月18日	平成29年第3回	平成28年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業報告及び決算	承認
		定時評議員会の招集について	原案可決

平成29年5月18日	平成29年第3回	平成28年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等について「報告」	終了
		平成29年度における職務の執行状況について「報告」	終了
平成30年3月28日	平成30年第1回	平成30年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業計画及び収支予算	承認
		常勤役員の報酬等について	承認
		平成29年度における職務の執行状況について「報告」	終了

(2) 評議員会

開催年月日	開催回数	付議事項	審議結果
平成29年4月1日	平成29年第1回	理事の選任について	選任
平成29年6月2日	平成29年第2回	平成28年度公益財団法人広島市農林水産振興センター事業報告「報告」	終了
		平成28年度公益財団法人広島市農林水産振興センター決算	承認

4 定款の変更

事業年度中の定款の変更はない。

5 職員の状況

平成30年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。(単位：人)

区分	事務職員					小計	技術職員					小計	業務員	非常勤職員	合計
	部長級	課長級	補佐級	係長級	主事		部長級	課長級	補佐級	係長級	技師				
農林部	調整課			2	3	5	1	1		1		3		3	11
	農業振興課							1	1	3	8	13			13
	農林体験推進課							1	1	3	4	9		2	11
水産部	普及指導課				1	1	1		1		2	4		2	7
	栽培漁業課							1	1	1	1	4	2	2	8
合計				2	4	6	2	4	4	8	15	33	2	9	50

6 事業の実施状況

次の事業を実施した。

(1) 公益目的事業

136,316,291円

次のとおり公益目的事業を実施した。

ア 農業の担い手の育成及び試験研究（公益目的事業1）

40,123,877円

区分	事業内容等	決算額
担い手の育成	<p>“ひろしま活力農業” 経営者育成 本格的な農業経営を行う若い農業者を育成するため、研修を行うとともに農地の輪旋や営農支援を行った。</p> <p>(ア) 研修活動</p> <p>a 20期生1年目基礎研修 3人（29年4月～30年3月） 19期生（次点者）1年目基礎研修 1人（29年1月～12月） 講義及び実習 236日</p> <p>b 19期生2年目実地研修 3人（29年4月～11月） 19期生（次点者）2年目実地研修 1人（30年1月～11月） 就農予定地（白木町2人、五日市町1人、安芸太田町1人）での営農研修</p> <p>(イ) 農地の確保・輪旋（農地の利用権設定）</p> <p>a 19期生 2人 15,696㎡（白木町三田、五日市町野登呂） b 19期生（次点者）1人 4,778㎡（白木町井原） c 20期生 2人 18,825㎡（安佐町小河内、阿戸町国草）</p> <p>(ウ) 経営確立支援 営農支援講習等5回 1～19期生 延べ14人</p> <p>(エ) 21期生募集・選考</p> <p>a 応募 4人 b 選考 3人（うち安芸太田町1人）</p>	千円 5,740
	<p>「スローライフで夢づくり」 新規就農者育成（指定管理業務） 新規就農希望者等への研修を行うとともに、農地の輪旋や就農者への営農支援を行った。</p> <p>(ア) 研修活動</p> <p>13期生研修 7人、うち修了6人（うち廿日市市1人） 講義及び実習 136日</p> <p>(イ) 農地の確保・輪旋（農地の利用権設定）</p> <p>13期生 2人 2,173㎡</p> <p>(ウ) 就農後の活動支援 営農支援講習等12回 1～12期生 延べ49人</p> <p>(エ) 14期生募集・選考</p> <p>a 応募 8人 b 選考 3人</p>	千円 349

区分	事業内容等	決算額
担い手の育成	<p>ふるさと帰農者育成 農家出身者を対象に栽培や販売の研修などを行った。</p> <p>(ア) 研修活動 12期生研修 15人、うち修了14人(うち廿日市市3人) 講義、実習及び先進農家見学など 94日</p> <p>(イ) 就農後の活動支援 営農支援講習等12回 1~11期生 延べ159人</p> <p>(ウ) 13期生募集・選考 a 応募 12人 b 選考 12人(うち廿日市市1人)</p>	千円 197
	<p>“チャレンジ”女性農業者育成 農家の女性を対象に野菜・花きの生産、加工、販売の研修などを行った。</p> <p>(ア) 研修活動 8期生研修 5人、うち修了3人(うち安芸太田町1人) 講義、実習及び先進農家見学など 94日</p> <p>(イ) 就農後の活動支援 営農支援講習等12回 1~7期生 延べ44人</p> <p>(ウ) 9期生募集・選考 a 応募 10人 b 選考 10人(うち廿日市市1人、安芸高田市1人、安芸太田町2人)</p>	千円 136
	<p>広島市農業経営改善支援センターの運営 認定農業者等の経営改善に関する相談、支援研修の開催、情報収集・提供活動などを行った。</p> <p>認定農業者総数 105経営体(29年度再認定18経営体、新規6経営体) 認定新規就農者総数 14経営体(29年度認定2経営体)</p> <p>(ア) 経営改善支援活動 a 経営改善に関する相談 23件 b 研修会(簿記、税務等)3回 延べ28人 c 広島市認定農業者協議会総会の開催 2月27日</p> <p>(イ) 情報収集提供活動等 a 全国農業担い手サミットへの参加(高知県) 4人 b 経営改善フォローアップ活動 5回</p>	千円 166
	<p>農地利用集積円滑化 新規就農者など、農業の担い手へ農地の利用集積を行った。</p> <p>(ア) “ひろしま活力農業”経営者 1~19期生 33人 161筆 280, 265㎡</p> <p>(イ) 「スローライフで夢づくり」新規就農者 1~12期生 46人 118筆 68, 145㎡</p>	千円 6,376

区分	事業内容等	決算額
試験研究	<p>農業に関する試験研究（指定管理業務） 広島市農業振興センターにおいて、野菜・花き等の栽培試験及び普及啓発を行った。</p> <p>(ア) 野菜・花き等の栽培試験及び普及啓発</p> <p>a 葉物野菜の栽培試験 ほうれんそうの品種比較</p> <p>b 直売所向けの野菜・花きの栽培展示 45品目</p> <p>c 効率的な栽培システムの実証展示 3件</p> <p>(イ) 農家ほ場の土壌診断 土ドック 1, 320件、一般分析 980件</p> <p>(ウ) 園芸バイオ技術による野菜や花き等の優良種苗の生産供給 さつまいも、さといもなど5品目 2, 960株</p> <p>(エ) 施設の維持管理 施設等の保守点検や維持補修を行った。 敷地面積 16,147㎡ 事務所棟、試験ほ場、ガラス温室など 25棟</p>	千円 27,160

イ 農林業に関する普及啓発等（公益目的事業2）

60,545,684円

区分	事業内容等	決算額
普及啓発	<p>“ひろしまそだち”地産地消推進 “ひろしまそだち”製品の理解促進を図るため普及啓発を行い、地産地消を推進した。</p> <p>(ア) 普及啓発活動</p> <p>a 情報誌「ひろしまそだちだより24号」の発行 協議会員、関係機関などへ配布 3,000部</p> <p>b 「ひろしまフードフェスティバル2017」（10月28、29日）での製品PR</p> <p>c ホームページによる情報発信</p> <p>(イ) 推進体制の強化</p> <p>a “ひろしまそだち”地産地消推進協議会の開催 2月20日</p> <p>b “ひろしまそだち”野菜アドバイザー活動支援 料理教室などで市民へ“ひろしまそだち”の普及啓発を行う野菜アドバイザー研修修了生の活動支援を行った。 活動支援（対象者：1～8期生65人） “ひろしまそだち”普及啓発用の野菜提供 ミニトマトなど1回</p> <p>c “ひろしまそだち”地産地消協力店 “ひろしまそだち”製品を積極的に取り扱う小売店・飲食店等を登録し、製品の消費拡大を図った。新規27店舗（29年度末現在68店舗）</p> <p>d “ひろしまそだち”地産地消サポーターの登録 “ひろしまそだち”を通じた地産地消の推進に賛同する人を登録し、情報提供を行った。新規2人（29年度末現在707人）</p>	千円 3,657

区分	事業内容等	決算額															
普及啓発	<p>(ウ) 6次産業化サポート 農産物加工、デザイン講習会等の実施 9回</p> <p>(エ) ひろしま朝市の支援 地産地消と都市農村交流を目的に開催する朝市の支援を行った。</p> <p>a 開催状況</p> <table border="1" data-bbox="459 405 1235 595"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催回数</th> <th>来客数</th> <th>出店数</th> <th>販売額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間</td> <td>48回</td> <td>12,921人</td> <td>685店</td> <td>14,900,000円</td> </tr> <tr> <td>1回当たり</td> <td>—</td> <td>269人</td> <td>14店</td> <td>310,417円</td> </tr> </tbody> </table> <p>b イベント開催 4回 春まつり 4月23日 夏まつり 7月16日 秋まつり 10月1日 感謝祭 12月24日</p>	区分	開催回数	来客数	出店数	販売額	年間	48回	12,921人	685店	14,900,000円	1回当たり	—	269人	14店	310,417円	—
区分	開催回数	来客数	出店数	販売額													
年間	48回	12,921人	685店	14,900,000円													
1回当たり	—	269人	14店	310,417円													
	<p>食農推進 市民に「食」と「農」の普及啓発を行い、食の大切さとそれを支える農業・農村の重要性について理解促進を図った。</p> <p>(ア) 食農体験推進 農業振興センターの施設を活用し、農作物の栽培から食べることまでの一貫した体験を通じて市民の「食」と「農」の理解の促進を図るため、食農体験を実施した。</p> <p>a えだまめの食農体験 2回 延べ34人 b しゅんぎくの食農体験 2回 延べ22人</p> <p>(イ) 食農コーディネーターの育成・支援 食農体験等の企画・運営に携わる食農コーディネーターを育成し、広島市の認定を受けた。また、修了生の活動支援を行った。</p> <p>a 8期生研修(2年目) 5人 都市農業視察と意見交換など 10回 b 1～7期生生活動支援(対象者38人) (a) フォローアップ研修会及び体験会 6回 延べ27人 (b) “ひろしまそだち”の普及啓発用の野菜提供 たまねぎ、さつまいもなど 2回</p>	千円 126															
	<p>広島市アグリ人材バンク 農業・農村振興にかかる優れた技能を指導できる人材の発掘・登録を行った。新規1人(29年度末現在33人)</p>	千円 16															
	<p>市民参加の森林づくりの支援 市民が森林づくりの運動に自発的に参加するよう、技術の修得や機会の提供を行った。</p> <p>(ア) 「もりメイト」育成 市民参加の森林づくりの先導的役割を果たすボランティアを育成するため、森林に関する知識や林業技術習得に係る講習会を開催した。</p> <p>a 22期生募集・抽選 応募42人、抽選30人 b 22期生講習修了28人 下刈り、間伐、植林、枝打ちなど8回</p>	千円 —															

区分	事業内容等	決算額
普及啓発	<p>(イ) チェーンソー等の特別講習 チェーンソー及び刈払機を使用する伐木等の業務に係る法定特別講習を開催した。 a チェーンソー 40人(8月26日、27日) b 刈払機 34人(8月20日)</p> <p>(ウ) ひろしま100年の森育成 バットの森(ひろしま市民の里@安佐) 小中学生とその家族を対象に、バットの原材料となるアオダモの植樹を行った。 11月26日(日) 植樹本数 60本 参加者 親子26人(大人11人、子供15人)、里山整備士 3人</p> <p>(エ) 森林整備活動用具の貸出し 森林の整備活動を支援するため、活動を行う団体に対し、道具や安全具の貸出しを行った。 貸出回数 14回(11団体) 貸出個数 延べ1,191個</p> <p>(オ) ひろしま「森の市」開催 市民の森林や林業への理解を深めるため、森林ボランティア団体の活動紹介や、木製品や森の産物の展示販売などを支援するイベントを実施した。 11月3日(祝) 広島市森林公園(入園者数3,520人) 参加団体 21団体</p> <p>(カ) みどりの少年団活動支援 小学校高学年を対象に、自然への理解や愛護心を養うため、森林などに生息する植物や動物についての観察学習を行った。 a 団員 47人(小学4~6年生、少年団OB・OG) b 活動 植物観察など 11回 延べ288人</p>	—
	<p>里山整備士養成・支援 健全な里山の再生を行うため、市民ボランティアと地域住民が協働で森林整備等を行う際の指導者を養成し、「里山整備士」として広島市の認定を受けた。(研修期間2年)</p> <p>(ア) 11期生2年目実践講座 植生調査、測量、整備実習など 5人 10回</p> <p>(イ) フォローアップ研修 木工クラフト 9人 1回 里山の生態系 8人 1回</p>	千円 122
	<p>「ひろしま農林水産振興ニュース」の発行 農林漁業者や市民に対し、本財団の業務紹介などを行い、農林水産業の理解促進を図った。 年2回発行 7月(第49号)、3月(第50号) 農家、関係機関などへ各12,000部を配布した。</p>	千円 268

区分	事業内容等	決算額
体験活動	<p>花みどり公園（指定管理業務） 公園内の諸施設の管理運営を行うとともに、園内の花木などを活用して、花や緑への興味や知識を深める講習会などを開催した。</p> <p>(ア) 施設の運営状況 a 入園者数 82,950人 b 駐車台数 29,360台 c ドッグランの利用者数 11,609人</p> <p>(イ) 施設の維持管理 施設等の保守点検や維持補修を行った。 敷地面積 92,503㎡ 管理棟、ガラス温室など 4棟 ドッグラン1,800㎡(小型犬800㎡、大型犬1,000㎡)</p> <p>(ウ) 講習会等の開催 a 「2017春のシャクナゲふれあい祭り」 4月15日(土)～4月30日(日) 16日間 入園者数 15,030人 (a) シャクナゲ展 (b) 花みどり公園案内・説明ボランティア 28人(延べ6日間) (c) 花苗の無料配布 4月29日(祝) 500鉢 b 園芸教室の開催 コケ玉づくり 6回、ガーデニング 3回、庭木の管理等 7回、シャクナゲ講座 5回 全21回 延べ374人 c 食農体験教室の開催 ブルーベリージャム作り 4回、しめ縄作り 2回、ユズ等ジャム作り 1回 全7回 延べ249人</p> <p>(エ) 花みどり公園ファンクラブの活動 植替え・除草や剪定などの園内管理 登録者数34人(活動120日 延べ861人)</p>	千円 28,286
	<p>ひろしま市民の里@安佐 野菜づくりや里山づくりなどの農林業体験を通じて、自然にふれあい、交流する機会を提供した。</p> <p>(ア) 農林業体験参加者の募集・登録(登録者数 234人) (イ) 農地の維持管理(田 28a、畑 26a) (ウ) 農林業等体験(307日 延べ 1,428人) a 農林産物の栽培 大豆、そば、さつまいもなど 52品目 b 食文化体験 豆腐作り、餅つき、そば打ちなど 15品目 c 里山林の手入れ体験 d 自然観察会 4回</p> <p>(エ) 作業道・遊歩道の整備等 作業道新設 350m</p> <p>(オ) 運営協議会の開催 2回(11月20日、3月19日)</p>	千円 5,178

区分	事業内容等	決算額												
体験活動	<p>広島市市民体験農園 栽培方法の指導を受けながら野菜づくりができる、農家が開園した市民体験農園の入園事務を行うとともに、管理指導者の活動支援を行った。</p> <p>2農園（安佐北区勝木、佐伯区石内） 共同体験エリア 75組分（受入56組、74.7%） 個人体験エリア 111区画（入園95区画、85.6%）</p> <p>（ア）入園事務 広報、入園者の募集・貸付契約事務</p> <p>（イ）管理指導者の活動支援 営農支援講習会等への参加案内</p> <p>広島市市民菜園 農家が開園した市民菜園の管理運営等を行った。</p> <p>39菜園 2,440区画（入園2,210区画、90.6%）</p> <p>（ア）入園事務 広報、入園者の募集、貸付契約事務</p> <p>（イ）施設の維持管理 ポンプ等附帯設備の修繕、空き区画の管理など</p> <p>（ウ）講習会の開催 9回 延べ262人（5か所で開催）</p> <table border="1" data-bbox="464 1025 1257 1211"> <thead> <tr> <th>実施月</th> <th>内容</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>春夏野菜の栽培管理</td> <td>4区地域福祉センター</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>農業振興センターほ場見学</td> <td>農業振興センター</td> </tr> <tr> <td>7、8月</td> <td>秋冬野菜の栽培管理</td> <td>4区地域福祉センター</td> </tr> </tbody> </table>	実施月	内容	場所	4月	春夏野菜の栽培管理	4区地域福祉センター	7月	農業振興センターほ場見学	農業振興センター	7、8月	秋冬野菜の栽培管理	4区地域福祉センター	千円 2,969
実施月	内容	場所												
4月	春夏野菜の栽培管理	4区地域福祉センター												
7月	農業振興センターほ場見学	農業振興センター												
7、8月	秋冬野菜の栽培管理	4区地域福祉センター												
	<p>広島市市民農園（指定管理業務） 市民に栽培体験の場を提供することにより、健康的でゆとりのある生活の確保を図るとともに、入園者に加え多くの市民が参加できる地域の特色を生かした行事等を実施することによって、都市農村交流を推進するため、広島市が開設した市民農園（三田市民農園、見張市民農園、三国市民農園）の入園事務や管理運営を行った。</p> <p>（ア）入園事務（3農園） 広報、入園者の募集・貸付契約事務、利用料金の徴収</p> <p>（イ）施設の維持管理 附帯設備の修繕、空き区画の管理など</p> <p>a 三田市民農園 農園 5,500㎡ 112区画 管理棟 1棟 （入園74区画、66.1%）</p> <p>b 見張市民農園 農園 8,650㎡ 178区画 管理棟 1棟 （入園68区画、38.2%）</p> <p>c 三国市民農園 農園 3,375㎡ 137区画 （入園112区画、81.8%）</p>	千円 9,537												

区分	事業内容等	決算額
	(ウ) 都市農村交流会、講習会などの実施 a 三田市民農園 10回 延べ173人 栽培講習会2回、収穫祭、おたのしみ区画講習会2回など b 見張市民農園 30回 延べ846人 栽培講習会2回、収穫祭、おためし区画講習会3回、おたのしみ区画講習会11回、食農区画サツマイモ植付・掘り取り体験など c 三国市民農園 7回 延べ92人 栽培講習会2回、収穫祭、おたのしみ区画講習会4回 (エ) 管理組織の活動支援 施設の管理運営及び集客・活性化の検討 a 三田市民農園 4回 b 見張市民農園 12回 c 三国市民農園 1回	—
太田川源流の森整備	太田川源流の森整備 広島市水道局の所有する森林(廿日市市吉和、面積354.92ha)について、水源かん養機能を保全するため、「太田川源流の森整備基本計画」に基づく森林管理を行った。 (ア) 森林整備管理 下刈 0.63ha、除伐 1.04ha、作業道維持補修 188m、境界歩道下刈 0.25ha (イ) 普及啓発 水源かん養の重要性を広く啓発するため、市民が行う森林保全活動(森林学習や間伐など)をサポートした。 活動場所の下刈 2.69ha (ウ) 森林施業計画の作成 水道局が策定する10年間の森林施業計画(平成31年度～40年度)の原案を作成した。	千円 10,387

ウ 水産業の調査及び試験研究並びに普及啓発(公益目的事業3)

35,646,730円

区分	事業内容等	決算額												
調査及び試験研究	漁業技術の普及指導等(指定管理業務) 水産資源の確保及び漁業生産の増大を図るため、次の事業を行った。 (ア) カキ養殖に関する調査及び指導 カキ養殖に関する諸調査を行い、その結果をもとに養殖指導を行った。 指導件数 2,854件(うち来場・現場指導 2,014件) a カキ採苗調査 広島県やカキ養殖業者と連携し、カキ採苗についての調査を行った。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼生調査</td> <td>6～10月</td> <td>17地点</td> <td>60回</td> </tr> <tr> <td>種見調査</td> <td>6～10月</td> <td>20地点</td> <td>76回</td> </tr> </tbody> </table>	区分	調査期間	調査地点	調査回数	幼生調査	6～10月	17地点	60回	種見調査	6～10月	20地点	76回	千円 2,107
区分	調査期間	調査地点	調査回数											
幼生調査	6～10月	17地点	60回											
種見調査	6～10月	20地点	76回											

区 分	事 業 内 容 等	決算額																																																	
調査及び 試験研究	<p>b 害敵生物調査 カキの成育不良を引き起こすムラサキイガイなどについて調査を行った。</p> <p>(a) ムラサキイガイ</p> <table border="1" data-bbox="459 344 1273 488"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼生調査</td> <td>4～5月、1～3月</td> <td>6地点</td> <td>39回</td> </tr> <tr> <td>付着調査</td> <td>4～5月、2～3月</td> <td>11地点</td> <td>31回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(b) 稚ガキ、アカフジツボ等</p> <table border="1" data-bbox="459 533 1273 629"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>調査回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>付着調査</td> <td>9～11月</td> <td>7地点</td> <td>13回</td> </tr> </tbody> </table> <p>c 出荷サイズ調査 カキの成育状況、出荷動向などを把握するための調査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 719 1198 815"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>対象者数</th> <th>調査件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4～5月、10～3月</td> <td>9経営体</td> <td>72件</td> </tr> </tbody> </table> <p>d カキ養殖技術研修会 今年度のカキ採苗に関して予測される状況やカキ幼生の餌の増加を目的とした海底耕うんの効果などについて研修を行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 949 1198 1093"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>回 数</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カキ採苗研修会</td> <td>5回</td> <td>39人</td> </tr> <tr> <td>海底耕うんに関する研修会</td> <td>2回</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) ノリ、ワカメ養殖に関する調査及び指導 養殖海域の環境及び生育状況を調査し、養殖の技術指導などを行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 1227 1214 1323"> <thead> <tr> <th>調査期間</th> <th>調査地点</th> <th>指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11～2月</td> <td>9地点</td> <td>266件</td> </tr> </tbody> </table> <p>また、前年度のワカメ養殖の不調を受け、浮上性ロープによる養殖試験を行った。</p> <p>(ウ) 魚介類に関する指導 操業海域の環境調査を行い、その結果に基づき指導を行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 1503 1222 1621"> <thead> <tr> <th>指導件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>494件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(エ) 漁場環境の調査</p> <p>a カキ漁場環境調査 広島湾北部海域及び大黒神島海域において、カキ養殖に大きな影響を及ぼす水温やクロロフィルa量などの調査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 1800 1283 1989"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <td>8地点（採苗時期 18地点）</td> </tr> <tr> <th>調査回数</th> <td>120回（4～3月）</td> </tr> <tr> <th>調査内容</th> <td>水温、塩分、溶存酸素量、クロロフィルa量、プランクトン組成等</td> </tr> </thead> </table> <p>b 広島湾底質調査 広島湾北部海域の底質の状態を把握するため、全硫化物量などの調査を行った。</p>	区 分	調査期間	調査地点	調査回数	幼生調査	4～5月、1～3月	6地点	39回	付着調査	4～5月、2～3月	11地点	31回	区 分	調査期間	調査地点	調査回数	付着調査	9～11月	7地点	13回	調査期間	対象者数	調査件数	4～5月、10～3月	9経営体	72件	区 分	回 数	人 数	カキ採苗研修会	5回	39人	海底耕うんに関する研修会	2回	22人	調査期間	調査地点	指導件数	11～2月	9地点	266件	指導件数	494件	調査地点	8地点（採苗時期 18地点）	調査回数	120回（4～3月）	調査内容	水温、塩分、溶存酸素量、クロロフィルa量、プランクトン組成等	-
区 分	調査期間	調査地点	調査回数																																																
幼生調査	4～5月、1～3月	6地点	39回																																																
付着調査	4～5月、2～3月	11地点	31回																																																
区 分	調査期間	調査地点	調査回数																																																
付着調査	9～11月	7地点	13回																																																
調査期間	対象者数	調査件数																																																	
4～5月、10～3月	9経営体	72件																																																	
区 分	回 数	人 数																																																	
カキ採苗研修会	5回	39人																																																	
海底耕うんに関する研修会	2回	22人																																																	
調査期間	調査地点	指導件数																																																	
11～2月	9地点	266件																																																	
指導件数																																																			
494件																																																			
調査地点	8地点（採苗時期 18地点）																																																		
調査回数	120回（4～3月）																																																		
調査内容	水温、塩分、溶存酸素量、クロロフィルa量、プランクトン組成等																																																		

区 分	事 業 内 容 等	決算額									
調査及び 試験研究	<table border="1"> <tr> <td>調査地点</td> <td>3 地点</td> </tr> <tr> <td>調査回数</td> <td>2 回（9 月、2 月）</td> </tr> <tr> <td>調査内容</td> <td>全硫化物量、泥色、泥温等</td> </tr> </table>	調査地点	3 地点	調査回数	2 回（9 月、2 月）	調査内容	全硫化物量、泥色、泥温等	—			
	調査地点	3 地点									
	調査回数	2 回（9 月、2 月）									
	調査内容	全硫化物量、泥色、泥温等									
	<p>(オ) 漁場環境の変化への対応</p> <p>赤潮が見受けられた場合等に、魚介類のへい死や二枚貝の毒化を引き起こす恐れがある有害プランクトンの発生状況の調査を行った。</p>										
	<table border="1"> <tr> <td>調査地点</td> <td>4 地点</td> </tr> <tr> <td>調査回数</td> <td>8 回（4 月、5 月、8 月、9 月）</td> </tr> <tr> <td>調査内容</td> <td>有害プランクトンの種類・密度</td> </tr> </table>	調査地点	4 地点	調査回数	8 回（4 月、5 月、8 月、9 月）	調査内容	有害プランクトンの種類・密度				
	調査地点	4 地点									
	調査回数	8 回（4 月、5 月、8 月、9 月）									
	調査内容	有害プランクトンの種類・密度									
	<p>(カ) 地元産品の直販指導</p> <p>ひろしま朝市などで漁業者が実施する地場産魚介類の販売活動等の指導を行い、地産地消の推進を図った。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>販売品目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひろしま朝市など</td> <td>カキ、鮮魚、ワカメなど</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	販売品目	ひろしま朝市など	カキ、鮮魚、ワカメなど						
	区 分	販売品目									
	ひろしま朝市など	カキ、鮮魚、ワカメなど									
	<p>(キ) 情報の提供</p> <p>カキ採苗調査や漁場環境調査結果等を取りまとめ、広島市内の漁業団体をはじめ、関係者に情報提供した。</p> <p>なお、カキ養殖情報については、6 月から 10 月までの採苗期間に広島市内のカキ養殖業者をはじめ、広島県内の関係する漁業団体等へも情報提供した。</p>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>提供件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カキ養殖情報</td> <td>1 9 6 件</td> </tr> <tr> <td>ノリ、ワカメ養殖情報</td> <td>4 件</td> </tr> <tr> <td>海況情報</td> <td>2 7 件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2 2 7 件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	提供件数	カキ養殖情報	1 9 6 件	ノリ、ワカメ養殖情報	4 件		海況情報	2 7 件	合 計
区 分	提供件数										
カキ養殖情報	1 9 6 件										
ノリ、ワカメ養殖情報	4 件										
海況情報	2 7 件										
合 計	2 2 7 件										
<p>(ク) シジミ資源増殖に関する調査・研究</p> <p>太田川におけるシジミ資源量を把握するための調査を行った。また、シジミ資源を増大させるための取組みを行い、その効果を検証した。</p>											
<p>a シジミ資源状況調査</p> <p>太田川下流域のシジミ漁場におけるシジミの資源状況、水温及び塩分濃度の調査を行った。</p>											
<table border="1"> <tr> <td>調査時期</td> <td>5 月、1 1 月</td> </tr> <tr> <td>調査地点</td> <td>2 7 地点</td> </tr> </table>	調査時期	5 月、1 1 月	調査地点	2 7 地点							
調査時期	5 月、1 1 月										
調査地点	2 7 地点										
<p>b 人工種苗成育状況調査</p> <p>川砂を入れた塩ビ管に本センターで生産した種苗を收容し、生存状況の調査を漁業者と共同で行った。</p>											
<table border="1"> <tr> <td>調査期間</td> <td>4 月～3 月（平成 2 9 年度に生産した種苗については 1 1 月～3 月）</td> </tr> <tr> <td>調査結果</td> <td>1 ヶ月毎に生存状況等を調査した結果、平成 2 7 年度から 2 9 年度までに生産した種苗の生存率は、いずれも 9 0 % 以上であった。</td> </tr> </table>	調査期間	4 月～3 月（平成 2 9 年度に生産した種苗については 1 1 月～3 月）	調査結果	1 ヶ月毎に生存状況等を調査した結果、平成 2 7 年度から 2 9 年度までに生産した種苗の生存率は、いずれも 9 0 % 以上であった。							
調査期間	4 月～3 月（平成 2 9 年度に生産した種苗については 1 1 月～3 月）										
調査結果	1 ヶ月毎に生存状況等を調査した結果、平成 2 7 年度から 2 9 年度までに生産した種苗の生存率は、いずれも 9 0 % 以上であった。										

区分	事業内容等	決算額																																				
調査及び試験研究	<p>つくり育てる漁業の推進（指定管理業務） 水産資源の維持増大を図り、新鮮な魚介類を安定的に供給するため、次の事業を行った。</p> <p>(ア) 種苗生産 次のとおり種苗を生産し、広島市に引き渡した。</p> <table border="1" data-bbox="459 392 1273 768"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>生産計画</th> <th>生産結果</th> <th>大きさ等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガザミ</td> <td>20万尾</td> <td>26.4万尾</td> <td>稚ガニ 3令以上</td> </tr> <tr> <td>マコガレイ</td> <td>10万尾</td> <td>12.6万尾</td> <td>30mm以上</td> </tr> <tr> <td>オニオコゼ</td> <td>3万尾</td> <td>1.9万尾※</td> <td>40mm以上</td> </tr> <tr> <td>アイナメ</td> <td>1万尾</td> <td>2.1万尾</td> <td>60mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 赤潮等の影響により、生産計画を達成できなかった。</p> <p>(イ) シジミ種苗生産試験及び技術指導 シジミ資源の増大に向け、太田川産のヤマトシジミを用い、種苗生産試験を行うとともに、漁業者への技術指導を行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 952 1273 1093"> <tbody> <tr> <td>試験期間</td> <td>7～10月</td> </tr> <tr> <td>試験結果</td> <td>殻長0.3mm～2.0mmの種苗を240.5万個生産した。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(ウ) 種苗放流指導 漁業関係者を対象に、種苗放流、受精卵放流、栽培漁業技術などの指導及び研修会を行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 1227 1273 1413"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種苗放流指導等</td> <td>46回</td> <td>延べ132人</td> </tr> <tr> <td>シジミ研修会</td> <td>1回</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>ワカメ研修会</td> <td>1回</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(エ) 種苗放流効果調査 漁業者へ放流魚種の漁獲状況について、聴き取り調査を行った。</p> <p>(オ) 施設等の維持管理 施設などを良好に保つため、保守点検、維持補修を行った。 広島市水産振興センター 敷地面積 9,958㎡ 本館棟、ガザミ槽棟、飼育棟など 15棟 指導船（第九市水丸、なきり丸、つくね）</p>	種類	生産計画	生産結果	大きさ等	ガザミ	20万尾	26.4万尾	稚ガニ 3令以上	マコガレイ	10万尾	12.6万尾	30mm以上	オニオコゼ	3万尾	1.9万尾※	40mm以上	アイナメ	1万尾	2.1万尾	60mm以上	試験期間	7～10月	試験結果	殻長0.3mm～2.0mmの種苗を240.5万個生産した。	区分	回数	人数	種苗放流指導等	46回	延べ132人	シジミ研修会	1回	14人	ワカメ研修会	1回	22人	千円 32,413
種類	生産計画	生産結果	大きさ等																																			
ガザミ	20万尾	26.4万尾	稚ガニ 3令以上																																			
マコガレイ	10万尾	12.6万尾	30mm以上																																			
オニオコゼ	3万尾	1.9万尾※	40mm以上																																			
アイナメ	1万尾	2.1万尾	60mm以上																																			
試験期間	7～10月																																					
試験結果	殻長0.3mm～2.0mmの種苗を240.5万個生産した。																																					
区分	回数	人数																																				
種苗放流指導等	46回	延べ132人																																				
シジミ研修会	1回	14人																																				
ワカメ研修会	1回	22人																																				
	<p>水産資源に関する調査（指定管理業務） 資源量や漁獲魚種を把握し、漁業指導の基礎資料とするため、次の調査を行った。</p> <p>(ア) アサリの漁場別生息等調査 広島市海域のアサリの漁場別生息・成育状況等の調査を行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 2016 917 2110"> <tbody> <tr> <td>調査時期</td> <td>4月</td> </tr> <tr> <td>調査地点</td> <td>4地点</td> </tr> </tbody> </table>	調査時期	4月	調査地点	4地点	千円 12																																
調査時期	4月																																					
調査地点	4地点																																					

区分	事業内容等	決算額				
調査及び試験研究	<p>(イ) 魚介類の漁獲実態についての聴き取り調査 漁ろう漁業者から、漁獲状況などについて随時聴き取りを行った。</p> <table border="1" data-bbox="459 253 914 349"> <tr> <td>調査時期</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>調査回数</td> <td>81回</td> </tr> </table>	調査時期	通年	調査回数	81回	-
調査時期	通年					
調査回数	81回					
普及啓発	<p>水産業に対する理解の促進（指定管理業務） 関係団体と協力してイベントを開催し、水産業への理解の促進を図った。</p> <p>(ア) 海辺の教室 小学3～6年生とその保護者を対象に「魚のからだど年齢」など魚と漁業に関する学習会を開催した。 11回 参加者136組338人</p> <p>(イ) 水産関係イベント a 海辺の体験教室 「わくわく！漁業体験」から名称を変更し、11月に小学生とその保護者を対象に漁業、かまぼこ作り体験や生産種苗の展示などの教室を漁業団体や食品団体、地元大学と協力して開催した。 参加者71組142人 b 広島市水産まつり 漁業団体が広島マリーナホップで2月に開催した「広島市水産まつり」に協力し「広島市の漁業」について市民への理解を深めた。 来場者数 6,000人</p> <p>(ウ) 広島かき子ども体験隊 漁業団体との共催により、参加者が一連のカキ養殖作業を実際に行う体験事業を行った。 3回 参加者 延べ110人</p> <p>(エ) 海と漁業の体験スクール 市内の小学校や子供会などに対し、カキ打ち体験、干潟の生物観察及び種苗の放流体験を行った。 12回 参加者 延べ608人</p> <p>(オ) 施設の一般公開 資料展示室を公開するとともに、小中学校などの団体に対して、広島カキ養殖など広島市の水産業についての説明を行うとともに種苗生産施設の案内等を行った。 来館者数 9,758人 団体数 187団体</p> <p>(カ) 水産知識の情報提供 インターネットなどにより、水産業及び水産生物資源に関する情報提供を行うとともに、講師を派遣し、カキ養殖などの漁業に関する研修会を開催した。 a ホームページアクセス件数 13,912件 b 講師派遣 7回 受講者 384人</p>	千円 1,115				

(2) 収益事業等

19,411,213円

次のとおり収益事業等を実施した。

区分	事業内容等	決算額																																																																							
畜産振興及び家畜診療等事業 (その他の事業1)	<p>畜産振興及び家畜診療</p> <p>市民に安全・安心・新鮮な畜産物を供給するため、畜産農家に対して指導を行った。</p> <p>(ア) 畜産振興</p> <p>畜産農家への巡回指導を行い生産意欲の高揚と飼養技術の向上により、農家経営の安定を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>戸数</th> <th>件数</th> <th>指導内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酪農振興</td> <td>10戸</td> <td>678件</td> <td>飼養管理技術指導、良質堆肥作製のための情報提供など</td> </tr> <tr> <td>肉用牛振興</td> <td>17戸</td> <td>846件</td> <td>改良増殖指導、耕作放棄地への和牛放牧普及啓発など</td> </tr> <tr> <td>中小家畜振興</td> <td>3戸</td> <td>29件</td> <td>衛生管理指導、感染症予防の情報提供など</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 家畜診療</p> <p>疾病の発生予防と早期発見に努め適切な診療により農家経営の安定を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>家畜診療</th> <th>無血去勢・除角</th> <th>人工授精</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>1,090件</td> <td>50件</td> <td>251件</td> <td>1,391件</td> </tr> </tbody> </table> <p>家畜の改良、増殖（指定管理業務）</p> <p>乳用牛・和牛の生産振興、産地育成のため、受精卵移植技術により家畜改良・増殖を行い、農家経営の安定を図った。</p> <p>(ア) 採卵</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>採卵回数</th> <th>採卵個数</th> <th>正常卵数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛</td> <td>2回</td> <td>1個</td> <td>0個</td> </tr> <tr> <td>和牛</td> <td>14回</td> <td>111個</td> <td>48個</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16回</td> <td>112個</td> <td>48個</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 移植</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>供卵牛</th> <th>受卵牛</th> <th>移植件数(A)</th> <th>受胎未確認件数(B)</th> <th>受胎件数(C)</th> <th>受胎率 C/(A-B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛</td> <td>乳牛</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">和牛</td> <td>乳牛</td> <td>45件</td> <td>※6件</td> <td>18件</td> <td>46.2%</td> </tr> <tr> <td>和牛</td> <td>4件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>49件</td> <td>※6件</td> <td>18件</td> <td>41.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※は平成30年3月末までに妊娠鑑定できなかった件数</p>	区分	戸数	件数	指導内容	酪農振興	10戸	678件	飼養管理技術指導、良質堆肥作製のための情報提供など	肉用牛振興	17戸	846件	改良増殖指導、耕作放棄地への和牛放牧普及啓発など	中小家畜振興	3戸	29件	衛生管理指導、感染症予防の情報提供など	区分	家畜診療	無血去勢・除角	人工授精	合計	件数	1,090件	50件	251件	1,391件	区分	採卵回数	採卵個数	正常卵数	乳牛	2回	1個	0個	和牛	14回	111個	48個	計	16回	112個	48個	供卵牛	受卵牛	移植件数(A)	受胎未確認件数(B)	受胎件数(C)	受胎率 C/(A-B)	乳牛	乳牛	0件	0件	0件	0%	和牛	乳牛	45件	※6件	18件	46.2%	和牛	4件	0件	0件	0%	合計		49件	※6件	18件	41.9%	千円 6,788
区分	戸数	件数	指導内容																																																																						
酪農振興	10戸	678件	飼養管理技術指導、良質堆肥作製のための情報提供など																																																																						
肉用牛振興	17戸	846件	改良増殖指導、耕作放棄地への和牛放牧普及啓発など																																																																						
中小家畜振興	3戸	29件	衛生管理指導、感染症予防の情報提供など																																																																						
区分	家畜診療	無血去勢・除角	人工授精	合計																																																																					
件数	1,090件	50件	251件	1,391件																																																																					
区分	採卵回数	採卵個数	正常卵数																																																																						
乳牛	2回	1個	0個																																																																						
和牛	14回	111個	48個																																																																						
計	16回	112個	48個																																																																						
供卵牛	受卵牛	移植件数(A)	受胎未確認件数(B)	受胎件数(C)	受胎率 C/(A-B)																																																																				
乳牛	乳牛	0件	0件	0件	0%																																																																				
和牛	乳牛	45件	※6件	18件	46.2%																																																																				
	和牛	4件	0件	0件	0%																																																																				
合計		49件	※6件	18件	41.9%																																																																				

区分	事業内容等	決算額																
水産物の増養殖 推進事業 (その他の事業2)	<p>つくり育てる漁業の推進 (指定管理業務) 内水面漁業及び海面養殖業の振興を図るため、種苗を生産し、広島市に引き渡した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>生産計画</th> <th>生産結果</th> <th>大きさ等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アユ</td> <td>70万尾</td> <td>70万尾</td> <td>0.5g以上</td> </tr> <tr> <td>モクズガニ</td> <td>40万尾</td> <td>53万尾</td> <td>稚ガニ 1令以上</td> </tr> <tr> <td>ワカメ</td> <td>種糸 7,000m</td> <td>種糸 9,900m</td> <td>幼芽3mm以上</td> </tr> </tbody> </table>	種類	生産計画	生産結果	大きさ等	アユ	70万尾	70万尾	0.5g以上	モクズガニ	40万尾	53万尾	稚ガニ 1令以上	ワカメ	種糸 7,000m	種糸 9,900m	幼芽3mm以上	千円 12,275
種類	生産計画	生産結果	大きさ等															
アユ	70万尾	70万尾	0.5g以上															
モクズガニ	40万尾	53万尾	稚ガニ 1令以上															
ワカメ	種糸 7,000m	種糸 9,900m	幼芽3mm以上															
自動販売機設置 事業 (収益事業)	<p>自動販売機設置 管理施設に自動販売機を設置し、設置業者から販売手数料を受け取った。</p> <p>設置場所</p> <p>農業振興センター 1台 水産振興センター 1台 花みどり公園 2台 三田市民農園 1台 見張市民農園 1台</p>	千円 348																

7 無償使用貸借資産

事業を実施するにあたって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

(1) 建物及び土地 (平成30年3月31日現在)

名称	所在地	区分	現在高
広島市農業振興センター	広島市安佐北区深川八丁目30番12号	建物	事務室等 545.04㎡

(2) 物品 (平成30年3月31日現在)

区分	現在高	
車両	乗用車	4点
	貨物車	2点
	農耕作業用自動車	1点
合計	7点	

注：この表は、重要物品として取得価額又は評価価額が100万円以上の物品を記載した。

8 附属明細書

記載すべき事項はない。